

Title: 「アジアの空に水母が揺れる」



アジアの空に水母が揺れる > April 2006 アーカイブ

06.04.24

開催！！

[Tweet](#)[Check](#)

一昨日(4/22)の写真撮影を終え、その次の日(4/23)に"Sangkheum Center"内で展示を行った。

当初の予定では
4/23(Sun)に展示の準備(デジタル撮影なのでプリントアウト、およびレイアウト決め等)
4/24(Mon)に展示を行う予定だった。
しかし、21日の打ち合わせの段階で、ソレイさんが月曜日は学校があるから日曜日の方が子供達がたくさんいますよ、と教えて頂いたので急遽23日の午前中に準備、午後展示をする運びとなった。

プリントアウトは"Sangkheum Center"内にプリンタがあるというのを聞いていたので、台湾でプリンタのインクや用紙を準備した。なぜ台湾になったかという一番はプリンタの種類の問い合わせをしたメールが台湾でようやく返信が来てプリンタの種類がわかったため、それに加えてコスト的なものや、荷物になるという点があったためもある。

そのプリンタを使わせてもらったのだがそのプリンタが長らく使っていなかったようで給紙がうまくできず結局そこでは4枚しかプリントアウトできなかった。急遽、街の写真屋にデータを持ち込みプリントしてもらったことにした。A4版が27枚、キャビネ版が52枚をお願いし、1時間で完成、以外に早かった。

でも長かった



始めからこうするべきだったのか、そんなことも考えたがプリントの出来はまいち。でも展示が出来ないという最悪の事態は免れることが出来たので良かったと安堵。

さらにもう一つハプニング。
一日40ドルで雇ったドライバーにクラスのメンバーを写真展に送迎させる為にホテルまで行かせた、しかしホテルに着いた途端に追加料金を払わないと乗せないと言いだしたらしい。センターを出る時は、わかったと言って迎えに行ったのにも関わらず、雇用者がいない所でのこのめつさ！！結局、追加料金は払うことなく乗せてきてもらったがホテルにいる時に五十嵐先生に言っていた言い訳とセンターに着いてから私に言ってきた言い訳も違い、文化の違いをまた肌で感じる事となった。

写真展はと言うと




こんな感じに人が集まってくれたり、民族舞踊を見せてもらったり、小さい子も自分の写真を探しては喜んでくれていた。



カンボジアの子供たちも好奇心旺盛で各人のオリンパスのデジカメを貸して貸してとねだっては思い思いの写真を撮っていた。

子供達と同じようにはしゃぎながら写真を撮る。
湯水のように滑ることのない汗をぬぐい、それでも滴る汗が目に入りプリントが合わされぬこともあった。子供達のカメラの扱いに心配したこともあった。ここまで来るのにいる大変なこともあったトラブルもあった。

 羽立 孝
1981年鹿児島生まれ。2005年から水問題を撮り始め、この海外FWでも水の環境問題を続けて撮り進めて行く。

● 最近のエントリー

- ☑ [開催！！](#)
(2006.04.24)
- ☑ [21 April 2006](#)
(2006.04.24)
- ☑ [フノンペン撮影一日目](#)
(2006.04.16)
- ☑ [カフェ選](#)
(2006.04.14)

● アーカイブ

- ☑ [February 2007](#)
- ☑ [January 2007](#)
- ☑ [December 2006](#)
- ☑ [November 2006](#)
- ☑ [October 2006](#)
- ☑ [September 2006](#)
- ☑ [August 2006](#)
- ☑ [July 2006](#)
- ☑ [June 2006](#)
- ☑ [May 2006](#)
- ☑ [April 2006](#)
- ☑ [March 2006](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- ☑ [Bangkok](#)
- ☑ [Hanoi](#)
- ☑ [Ho-Chi-Minh](#)
- ☑ [INDIA](#)
- ☑ [Malaysia](#)
- ☑ [SiemReap](#)
- ☑ [Taiwan](#)
- ☑ [石垣島](#)

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

でも終わってみるといい思い出がたくさん出来ていたように思う。

写真を通じてなにかが出来たのだろうか？

それは今の私にはわからない。

しかし、もし写真展を行わなかったら、今の私の中に存在していなかった人がいたんだろうな。

明日からはまた自分のテーマ写真を撮り進めて行くことになる。

これからあと残り5ヶ月。色々な土地を訪れ、多くの人に出逢うことだろう。

「一期一会」大切にしたい。

カテゴリ: [SiemReap](#)

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(202\)](#)

[アジアの空に水母が漂れる](#) > April 2006 アーカイブ

21 April 2006

[Tweet](#)

[Check](#)

私たちは海外フィールドワークの過程に於いて、各地のNGO等の団体へ事前に企画を持ち込み、写真を撮らせてもらい、各国の人々と直に触れ合い、19人のクラスを3班に分け、最終的には3カ国で写真展を開催することを目標としている。

私たちの班(荒金、今泉、羽立、早川、山口(奈))はカンボジアで活動することを決め、KADOというカンボジアのシェムリアップにある団体にアプローチし、連絡を取り合い、今日の顔合わせ、及び直接のミーティングに至る。

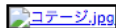
私たちはこのKADOに所属している"Sangkheum Center"という子供達のための施設での撮影をメインに24日まで彼らのとこに過ごす。いわゆる孤児院なのであるがそのような印象は全く受けなかった、そこにいる子供達は孤児なのであるが彼らの笑顔を見てるとそういうことを忘れてしまう。さらに"Sangkheum Center"がその印象を受けなかった点はそのセンターの教育にあるのかもしれない。疑問が言葉に至るまで時間がかかってしまい、まだ質問できておらず憶測になってしまうが、ここには最終的に独り立ちできるだろうまでの技術訓練(農業や服飾、民芸品の作成)、英語学習、民族舞踊の練習等の充実した教育がここにはある。この教育の成果が結果的にどう反映しているかはまだ私は知らない、しかし街にはタバコを吸う子供や施しをもらう子供たちがいる。もちろんそういう子供だけではないが、そういう子供達がいるのも事実である。

この子供たちは幸せなのだろうか？ただ一つ言えることは、前述したような街の子供達からこのような笑顔を見たことがない。明日、私たちはこの子供たちを撮影する。その時、この子供達のように笑っていたい。

センター内の風景



子供達が暮らすコテージ



子供達が作った竹細工



図書館、パソコンはあるが電気は発電機を使わないといので滅多に使わない、本は教科書関係が多かった。子供達の読み物が多少ある。



センター内にあった発電機



ミーティング風景(左から今泉、荒金、女性職員、KADO代表のソレイさん、早川、山口(奈))





ミーティング風景(左から荒金、女性職員、ソレイさん)



撮影日の明日はミシンを使った授業がないとのことなので撮影させてもらう(左から荒金、今泉)



お手本



[続きを読む "21 April 2006" »](#)

カテゴリ: [SiemReap](#)

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(211\)](#)

[アジアの空に水母が漂れる > April 2006 アーカイブ](#)

06.04.16

プノンベン撮影一日目

[Tweet](#)

[Check](#)

昨日の朝八時からバスに乗り込むこと9時間

もちろん途中休憩や入出国の手続きはあったけれどプノンベンに着いた

陸路での国境越えというのを始めて体感したが

.....

オーバーチャージを意識しない所がいい所だなとポジティブに考えるよう努めた。

それはさておき今日からプノンベンでの撮影を開始。

カメラをセッティングしていたら...



このような少女達が近寄ってきた。不振そうな目つきなのか、眩しいのか...
変な人だけど怖い人じゃないですよ～

と念じてみた。





ってそこに石投げちゃダメだって！！ってわかるわけもなくその様子を冷静に撮影。
ここでの4×5での撮影を諦める。意思の疎通は計れなかったらしい。
この後、わんさかいる犬縄張り争いをしながら数カット撮影。
台湾以来、犬にびびりがちなので戦闘モードの犬には一歩も近づけません...
狂犬病が発症したら100%死ぬみたいだから懸命か(汗)

んで今日食べたお昼ご飯。



牛肉チャーハンと水草をんにくとオイスターソースで炒めたもの、スープはデールと白菜のスープでどれもおいしかったな。



よく見るとお米から作ったデザートみたいなものにココナッツミルクをかけたもの。もうちょっと冷えてたらよかったなと。

今日の反省を踏まえて明日からは

カンボジア人に見られるように工夫していきたいと思います。

カテゴリ：

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.16 | [パーマリンク](#) | [コメント \(331\)](#)

[アジアの空に水母が舞える > April 2006 アーカイブ](#)

06.04.14

カフェ通

[Tweet](#)

[Check](#)

とにかく暑い。
エアコンがなければ「暑い」か「ぬるい」しか存在しないだろうな。
つい数日前まで、10キロ弱の距離を歩いていた。
この暑さでは飲み物なしで行動できるのは3時間ぐらいかな。
その割合でカフェに入ったり水を買ったり。
そのせいかホーチミン市内のカフェに結構詳しくなった。
お茶れなカフェだけでなく





店員が全員英語を喋れないカフェ（だけど店内は綺麗）



などなど。とにかくコーヒーが好きなのです。
一番好きなのは熊本銀座通りから上通り側に入ったこじんまりした「アロー」。
メニューは一つ。「コーヒー」だけ。。
ベトナムコーヒーさようなら。まあまあおいしかったです。
明日からバスでカンボジアに入ります頑張ります。

[続きを読む "カフェ通" »](#)

カテゴリ: [Ho-Chi-Minh](#)

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.14 | [パーマリンク](#) | [コメント \(7\)](#)

[アジアの空に水母が揺れる](#) > April 2006 アーカイブ

06.04.11

星

[Tweet](#)

[Check](#)

それは突然だった。

街を歩いていたら急に空気が変わる。
街の喧騒は息をひそめ
ざわめきたつ民衆やバイクのクラクション
それらが最初からなかったような空気がその場を支配する。

ふと、せわしく動く物陰が視界に入る。
道の片隅で露天を開いていた面々が急に赤っているものを隠します。
彼らはみな一点を見ていた、見ながらも手の動きだけは休むことはない。
視線の先には何も見えない。木の陰で見えないだけだったのだろうか。
また私は彼らを見る。やはり皆の視線の先は一緒だった。
再びその方向を見ると緑色の軍服だろうか、軍人かどうか詳しくないのでわからないが
彼らに乗せたトラックがドンコイ通りを走ってきた。
それを見て、露天商達は安心したのか各々の持ち場、或いは席に戻り、
先ほどまでの平静がやっと訪れた。
ほんの数秒間の出来事だったがとても長く感じた。

間違いなく彼らは何かを恐れていた。
緑色の服を着た連中が軍のか警察なのか
もしくは彼らの仕事外だったから見逃されたのか
それは定かではない。

しかし、摘発されるということはきっとあるだろう。
今回は違ったかもしれない。でも次はそうじゃないかもしれない。

今、自分が社会主義の国にいることを強く意識せざるを得なかった。

今回、私は写真を撮らなかつた。カメラを向けることもなかつた。
撮るよりも見ていたかつた。
そのおかげでその張りつめた空気、何かを探る視線、そして安堵
それらを生で体感することになった。もしカメラを構えていたら全てを捉えることが出来ただろ
うか。
ファインダー越しの世界は狭すぎる。ファインダーで切り取るにはまだ自分には早すぎる。

これがこの国のリアル。

ベトナムに来て九日目、少しベトナムという国が見えてきた。
[続きを読む "壁" »](#)

カテゴリ: [Ho-Chi-Minh](#)
post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.11 | [パーマリンク](#) | [コメント \(10\)](#)

[アジアの空に水母が揺れる](#) > April 2006 アーカイブ

06.04.08

レビュー ～Pacific Airlines～

[Tweet](#)

[Check](#)

ハノイ空港2階入って右に小さくパシフィックエアラインのカウンターがあります。
ベトナム航空は入って左。
ベトナム航空に比べてパシフィックエアラインはこじんまりした感じです。
そしてその[チケット](#)(使用済みなので問題ないかな?)

チェックインは9時から。出発が10時半だったので1時間半まえということになります。

チェックインを済ませてでっかいバックパックを預ける。
手荷物チェックのまえに軽いパスポートチェック(ベトナムの人はIDチェック)を済ませて
いざX線の手荷物検査へ。

しかしここでトラブル発生!!!!

見事一回で金属探知機も鳴らずにパスしたな...と思ったらオフィサーに止められ。。。

オフィサー
これは機内へはインボッシブルなんですよ...

よく見たらマンフロットの袋に隠した愛用のGITZO!!!

まあ、見方によっては兵器だもんな...しょうがない...

...

.....

わけないっすよ!!
この三脚の袋だけで9キロあるのにオーバーチャージいくらになると思ってるんだ!
と、思いつつも強気になるのも面倒だったので...

こいつはあっしの仕事道具でとても大事なものでござあ、ここはおひとつ...

お気持ちはわかりますが、ピーケアフルいたしますので。。。

これ以上、食い下がるだけの英語力を持っていなかったのてしぶしぶチェックインカウンターに
向かう。

ここで素直にオーバーチャージを払うのはしゃくなので、多少小細工。
・目立ち過ぎるオレンジのシャツを脱ぐ
・さっきと違うカウンターに並ぶ
・バックパックを預けた時のシールの半券を隠す
・当たり前のように三脚を差し出す
・五十嵐先生に予備でいただいた"FRAGILE"のシールを貼る(先生ありがとうございました!!)

なんとかんるもんですね。見事に無料で三脚を預けることに成功しました♪

あとはいつも通り☆



バスで飛行機までの100mを移動



小さな飛行機でした。



室内



二時間のフライトでしたが食事が出ました。
ライスor ノードルでノードルを頼みました。
食べることは出来てもまずいノードルと何でできているかわからないデザート(左上)。
デザートは3口で投了(残しました)。
オレンジジュースは普通に飲めて、コーヒーはもちろん体裁だけでおいしくない。
ティーもありましたが胸いっぱいでした。

そんなパシフィックエアラインでしたがどうでしょうか、佐藤さん？

ちなみにチェックインカウンターでは大事にされていたGITZOがホーチミン空港ではベルトコンベアに向けて投げ捨てられていました。"FRAGILE"は意味がないんだなと実感。
[続きを読む "レビュー ～Pacific Airlines～" »](#)

カテゴリ：
post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(63\)](#)

[アジアの空に水母が揺れる](#) > April 2006 アーカイブ

06.04.07

smile

[Tweet](#)

[Check](#)



ずっと笑顔だった。

取材先で疲れて道の脇で飲み物やお菓子を売っていたおばちゃんだ。
おばちゃんというのは日本でも海外でも何かとよく笑うな、と卑屈に考えるのは数秒だった。

最初は疲れていて笑う気力もなかったがいつのまにか一緒に笑っていた。
ミネラルウォーターを買ってしばらく座っていることしか出来なかった自分、
でもただ一つ出来たコミュニケーションはきっと「お互いに敵意がない」ということだったのだらう。
最後に「バイバイ」をした、一回、二回...
元気をありがとう。

[続きを読む "smile" »](#)

カテゴリ：[Hanoi](#)
post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.07 | [パーマリンク](#) | [コメント \(7\)](#)

[アジアの空に水母が揺れる](#) > April 2006 アーカイブ

ベトナム人の必要性

[Tweet](#)

[Check](#)

この国の人達とバイクというものは切っても切り離せない。
ハノイについた時、空港からホテルまでのバスに添乗していたガイドが
一家に五台くらいのバイクを所有していることを教えてくれた。
バイクが手短かな交通機関として有効なのは日本でも同じではあるが
この国ではその量は半端ではない。



[ベトナム人の必要性は変わらない](#)

[雨でもハイソックスは穿かない](#)

別にベトナムに来て初めて知った！！カルチャーショック！！みたいなことは何もない。
こんなことは地球の歩き方や、ちょっとした情報番組を見ればすぐにわかることだ。

だけれども、やはり日本で情報を見るよりも違うものがある。
これもまたどこぞの情報誌と同じことを言うんじゃないか、と思うかもしれない。

そんな簡単な「喧騒」とか「空気」で語る気はない。
昨日、台湾で洗ったはずのスポンをホテルで洗おうとしたところ
水に浸けただけでその水が茶色くなる。
いくら手洗いしても消えない鉄の臭い。
メンテナンスが行き届いてないだろうバイクから無造作に出る粉塵
バイクが走ることによって巻き上がる砂ぼこりがこの街の空気の悪さを象徴している。

スポンは洗濯機で洗うべきなのだ。きっとよく汚れも落ちることだろう。

カテゴリ: [Hanoi](#)

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.07 | [パーマリンク](#) | [コメント \(220\)](#)

[アジアの空に水母が揺れる](#) > April 2006 アーカイブ

06.04.04

work space

[Tweet](#)

[Check](#)

今、ハノイのホテルにいます。

このホテルには各部屋でインターネットができるようになって
昨日からホテルやフライトの検索や予約を快適にさせていただいたとるわけです。

今日は午前中にちょっと駅の方まで行ってから、山市とシェアすることになったホテルメモリー
の下見
それに加えて、山市がシングルで予約していた部屋の予約変更をしたり
さらにハノイからホーチミンまでの[フライトチケット](#)を買ってきたんよ。

始めに勧められたのが最終便の19:30-21:30のフライトでこれがまたまたお安く7500VND

ってことは約6000円！？
だけどさすがに「21:30」にホーチミンに着くのはどうよ！？
と思ひまして結局昼過ぎにホーチミンに着く飛行機に決定、それが\$86でしたよ。

そんなどうでもいいことはさておき最初に言ったようにホテルの部屋に作業スペースがあるわけ
で...



ってなことになっちゃうのは致し方ないこと。
"mini mart"で買った100%のオレンジジュースとカカオ70%のビターなチョコレートを傍らに
午後はマイMacのデータ整理とこのブログの整理(若干)をしながら
work spaceの心地よさに一頻りの感慨を覚えながら

あっと、お客様だ。明日は撮影。

カテゴリ: [Hanoi](#)

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.04 | [パーマリンク](#) | [コメント \(244\)](#)

[アジアの空に水母が揺れる](#) > April 2006 アーカイブ

06.04.03

in Vietnam

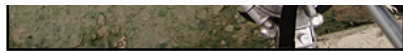
[Tweet](#)

[Check](#)

撮影は順調と行かないまでも多少台湾でも撮影をすることができました。

ほんと多少ですが...(泣)





まあこれからベトナムで本格的に撮影を開始したいと思います (*^▽^*)
[イメージ映像](#)

なにはともあれ



無事、本日のお昼頃にハノイに着きまして...
 ご飯ご飯♪



こんな所



取り急ぎアップしてみました、ではまた...

カテゴリ: [Hanoi](#)

post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.03 | [パーマリンク](#) | [コメント \(244\)](#)

[アジアの空に水母が漂れる](#) > April 2006 アーカイブ

06.04.02

最終日は雨 ～Taipei～

[Tweet](#)

[Check](#)

というわけで[ネットカフェ](#)にいます。

いってももともとネットカフェに来る予定だったので(^^;
 台湾のネットカフェの利用者って[オンラインゲーム](#)をしてる人しかなくてびっくりです。
 ネットサーフィンしてる人なんていないっすね(汗)
 下校帰りの[学生達](#)もたくさんいました。

話は天気に戻りますが
 雨だと撮影ができないから早く止んでほしい(><)
 知っている人は知ってるけど雨だと撮影が難しくて
 4×5カメラって多少でっかいカメラを使う上に
 被写体が繊細だから雨みたいなノイズが入ると撮影ができないんです(泣)
 昨日は[こんなに](#)晴れてたのになぁ

晴れてたのはいいんだけど、昨日は厄日だったんですよ！
 野犬(?)4匹に囲まれて威嚇されたり...
 彼らはかなり戦闘モード(→後ずさりしたら一定の距離を保とうとする&吠える！)
 のでこちらもスキを作らないように凝視。とにかく難を逃れました。
 咬まれて病気なんてまっぴらっす

さらにはせっかく見つけた被写体にデジカメを落としてしまうというハプニング！
 ホテルに帰って石けんでデジカメを洗ったり(囧丈！！)

→被写体はぐちゃぐちゃになっちゃったけどね(泣)
極めつけに買ったばかりのスーツケースにジッツォの7kg三脚を付けていたら
倒れてしまい収納可能だった取っ手が収納不可能になる。

散々な一日でした(ToT)

その上、今日撮影できないって悲惨！！



^(´-`)ノ癒

カテゴリ: [Taiwan](#)
post by 羽立 孝 | 日時: 2006.04.02 | [パーマリンク](#) | [コメント \(7\)](#)